



## RAYMIS (ライミス) \*南米アンデス民族音楽グループ

RAYMIS (ライミス) は、SISAY (シサイ) から生まれた新しいユニットです。SISAYは来日20年の歴史と経験の中で、エクアドルの民族音楽を基礎に、アンデス、ラテン音楽、現代音楽の要素も取り入れながら、「ワールド・ミュージック」の独自の音楽性を築いてきました。

SISAY独自の新しい音楽性を目指していく中で、エクアドルの伝統的な音楽、そして自分達のルーツを大切にしたいという願いもあり、SISAYのベテランミュージシャンとエクアドルの代表的な演奏者を加え、新たなコンセプトでRAYMISを結成することとなりました。

RAYMISとは彼らの民族の言語『キチュア語』で、“元気な”または“楽しい”という意味を持っています。南米民族音楽の持つ躍動感と力強さ、そして心に響くような民族楽器の音色で人々の心が元気になるようにとの願いを込めて「RAYMIS」というグループ名をつけました。

**HUMBERTO PICHAMBA**  
(ウンベルト・ピチャンバ)  
メインボーカル、管楽器、弦楽器、パーカッション

**HECTOR MAIGUA (エクトル・マイグア)**  
管楽器、弦楽器、パーカッション

**SIMON PACHE (シモン・パチエコ)**  
ベース、弦楽器

**GABRIEL JAMI (ガブリエル・ハミ)**  
管楽器

**JAVIER MAIGUA (ハビエル・マイグア)**  
弦楽器

### 当日のハワイエでは・・・

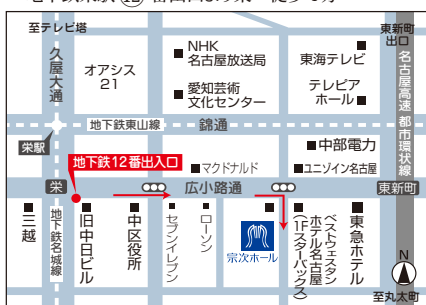
南米エクアドルと中南米の国から直輸入の服、雑貨、アクセサリ等を販売！！



### 文化大使としての SISAY (シサイ)

SISAYは南米エクアドル音楽の演奏で世界的に活躍するバンドです。エクアドルの民族音楽を基礎に、アンデス、ラテン、現代音楽の要素も取り入れながら、長年の歴史と経験の中で築いてきた独自の「ワールド・ミュージック」の世界を表現します。2005年から2012年まで、国際的なイベントやワールドEXPOに出演するなど様々な活動を行ったため、エクアドル外務省と在日エクアドル大使館より文化大使として表彰を受けています。

交通アクセス  
地下鉄栄駅 ⑫ 番出口より東へ徒歩4分



  
**宗次ホール**  
Munetsugu Hall

名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008  
TEL:052(265)1715 FAX:052(265)1716  
E-mail info@munetsughall.com  
URL www.munetsughall.com  
宗次ホールチケットセンター  
営業時間:10:00~16:00